

リタッチ

ベーシックライツのリタッチは、3~4ヶ月のサイクルで新生毛のみに行い、ナチュラル&ムーブメントを再現するテクニックです。

1 前回のセクショニングを再現します。

2 スライス



前回スライスした位置と同じ位置を正確にスライスするように、慎重に行います。(正確なスライスができた場合には前回のウィービングがはっきり現れますが、スライスがずれている場合には前回のウィービングがぼやけて現れます。)

3 スライス



更に前回のチップの深さに分け取ります。

4 ウィーピング



前回ウィーピングした位置と同じ位置を正確にウィーピングするように、慎重に行います。(前回のウィーピングの既染部を確認しながらウィーピングすることにより、前回と同じ位置で同じ量のチップを取り出すことが可能になります。)

5 薬剤塗布



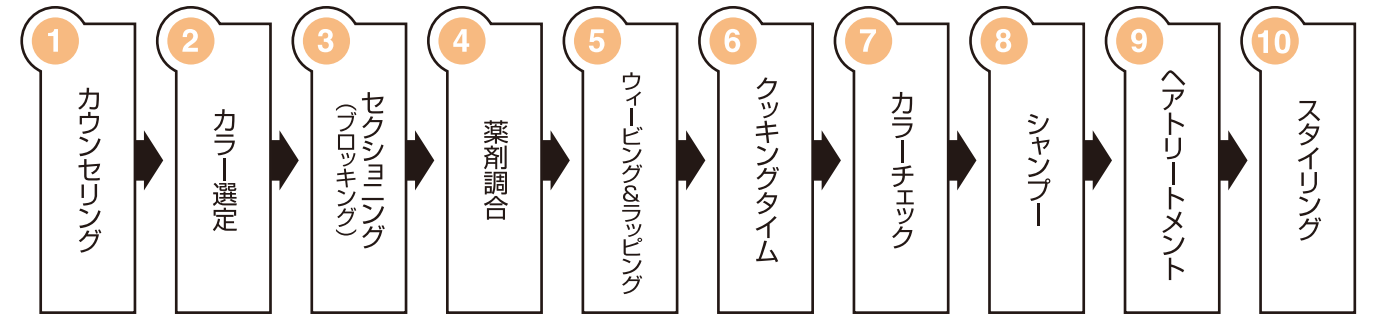
ウィーピングされたチップの下にカラーリングホイルをセットし、新生部だけに薬剤を塗布します。

6 ラッピング



前回のウィーピングの既染部をカラーリングホイルの外へ出しラッピングします。カラーリングホイルの折り方はベーシックライツと同様に行います。

●プロセス



チェックシート

項目	一点	チェック欄	チェック内容	配点	合計点数
セクショニング			タイムオーバー	5	/100
			各セクションのバランスが悪い	5	
			正確さがない(汚い)	5	
姿勢			安定感がない	3	
			ウィッグを人体として扱っていない	3	
パネル			厚すぎる(規定は1cm)	4	
			全体的に不均一である	4	
			スライスラインが正確でない	4	
チップの量感			スライスに対し大きすぎる or 小さすぎる	4	
			全体的に不均一である	4	
ホイル			根元のズレが大きい	5	1回目合計点数
			折りズレがある	5	
			極端に見栄えが悪い	5	
薬剤			パネル内の量が不適當	5	2回目減点数
全体			顔周りのホイル処理がされていない 残りの髪処理が適當でない	5	2回目合計点数
			机など、周囲の汚れが多い	4	
時間			1~3枚足りない	10	/100
			4枚以上足りない	20	

目安

*セクショニングは5分 *クォーターヘッドのウィーピングは17分